



アジーズ先生

Moallem Aziz



TUFS Cinema とは……

東京外国語大学TUFS Cinemaは、映画を通じ、世界の諸地域における社会・歴史・文化の理解を深めることを目的としています。

今回上映するドキュメンタリー映画『アジーズ先生』は、復興期のアフガニスタンで人々が経験した暴力や絶望、その中で紡ぎ出された希望を描きます。

監督を迎えての上映後のトークでは、近年の政変による変化を含む、同国の「いま」を知る機会を提供します。

上映後解説／トーク：

マレク・シャフイイ (Malek Shafi'i)
映画監督



アフガニスタンで生まれ育つが、人生の大半を難民として海外で過ごしてきた。パキスタン、イラン、オランダ、カナダで暮らした後、6年前にデンマークに移住、現在はソフトウェア開発者として働いている。社会学学士。長らくドキュメンタリー映画制作や映画祭の企画を行ってきた。

上映日時 2024年

12月14日

14:00上映開始(開場13:40、終了予定17:30)【土】

場所 東京外国語大学

アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1、西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分)

映画『アジーズ先生』本編上映(114分)

上映後解説／トーク

マレク・シャフイイ (映画監督)

登利谷 正人 (東京外国語大学
世界言語社会教育センター 講師)

司会 後藤 絵美 (東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所 助教)

共催 東京外国語大学 TUFS Cinema

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所基幹研究
「記憶」のフィールド・アーカイビング：イスラームがつなぐ
共生社会の動態の解明

東京外国語大学南アジア研究センター
協力 東京外国語大学多言語多文化共生センター

入場無料
事前登録は ▶▶
こちら



<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc241214form/>

※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。

定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。

[お問合せ]

東京外国語大学 広報・社会連携課
(TUFS Cinema担当)

TEL 042-330-5441
(平日9:00-17:00 12:00-13:00は除く)

Email tufscinema@tufs.ac.jp

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて
<https://www.tufs.ac.jp/tufscinema/>



上映日

2024年12月14日(土) 14:00上映開始(13:40開場、17:30終了予定)

アフガニスタン映画特集

アジーズ先生

監督、脚本、撮影、制作: マレク・シャフィイ (Malek Shafii)

音楽: Sa Music

あらすじ

この映画はアジーズ・ルーエシュと彼が設立したマアリアファ高校での日常を描いたものである。日常とはいえ、そこにはアフガニスタンで常態化する貧困や暴力、破壊、混乱があふれている。そうした中、高校の生徒たちが、アフガニスタン社会をよりよいものとするために声をあげ、活動する姿に光があてられる。同時に、「グローバル・ティーチャー賞」のベスト・ティーチャーとしてノミネートされたアジーズが授賞式に向かう様子と、そこでのさまざまな語りが映し出される。

2018年/アフガニスタン/114分/ダリー語・英語/日本語字幕/
原題 Moallem Aziz

本作について

2021年8月、ターリバーンが政権をとったことでアフガニスタンの政治的、社会的、文化的状況に大きな変化があった。それ以後、マレク・シャフィイ監督を含め、それまで国内での映画制作にたずさわってきた人々も、現地での活動ができないうちに置かれた。

本作品は前作Mohtarama(「女らしさ」2012)で2013年山形ドキュメンタリー映画祭のアジア千波万波奨励賞を受賞したシャフィイ監督の最新作であり、その中には、政変前夜のアフガニスタンの人々の姿が捉えられている。前作Mohtaramaの中心をなすのは、女性抑圧的な社会に反対し、声をあげた女性たちの姿であったが、彼女たちを育て、つないだものの一つが、本作品に登場するマアリアファ高校であった。

本作品は、アフガニスタンでフェミニズムを含む、多様な社会運動や大衆行動が広がりつつあった復興期を描いたものであり、アフガニスタンの現代史を知るための一つの入口となるだけでなく、アフガニスタンの人々に対する理解を深めるものとして重要である。

上映後解説

マレク・シャフィイ (映画監督)

登利谷 正人(東京外国語大学世界言語社会教育センター 講師)

会場

東京外国語大学 アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1)

お問い合わせ

東京外国語大学 広報・社会連携課 (TUFs Cinema担当)
TEL 042-330-5441 (平日9:00~17:00 12:00~13:00は除く)
Email tufscinema@tufs.ac.jp
Facebook [@tufscinema.pr](https://www.facebook.com/tufscinema.pr) X(Twitter) [@tufscinema](https://twitter.com/tufscinema)

入場無料/事前登録制

<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc241214form/>



交通アクセス



- ◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分(JR新宿駅から約40分)
- ◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分「東京外国語大学前」下車